

読みたい聴きたい

福岡市の書店「ブックスキューブリック」オーナーの大井実さんに、テーマに沿った本や音楽、ときどき映画をセレクトしていただきます。ジャンルを超えて楽しめるいろいろな作品にぜひ、触れてみてください。撮影/スタジオパッション

(男と女の愛のカタチ)

言葉ひとつひとつから、非常に複雑な、
男女の深い愛が感じられる一冊です。

今回ご紹介するのは、「あ・うん」や「阿修羅のごとく」などで知られる作家・向田邦子の恋愛が描かれた『向田邦子の恋文』です。この本には、彼女が愛する人へ宛てた手紙と、恋人であるN氏が書いた日記、そして邦子の妹・和子が感じた二人の関係について綴られています。実は、邦子とN氏の関係は、決して幸せとは言えないものでした。というのも、N氏は妻である男性であり、さらに彼は、自ら命を絶つてしまうからです。彼がなぜ自殺したのか、その真相は定かではありません。

せん。しかし、私は男性として、N氏の想いが分かるような気がします。二人が共に生きた時代は、高度成長期の真っただ中。向田邦子は、放送作家として脚光を浴び、多忙な日々を送っていました。一方N氏はカメラマンとして働いていましたが、病に侵されて失職中。この状況から私は、彼を自殺へ導いたのは、自尊心ではないかと察します。彼にとって邦子は、かけがえのない女性であったことは確かですが、同時に彼女の存在はプライドを傷つけるのに十分であり、さらに、自分の身にふりかかる不幸により、社会から疎外されたような気持ちになつていた。そんな卑屈な思いや、彼女への愛情などが複雑に絡み合い、遣りきれなくなつて、結果的に死を選択したのではないのでしょうか。

特に気になつたのは、死ぬ前々日に書かれた「邦子より10,000円」という日記の一行。このお金の支援は、邦子なりの配慮だと考えられますが、もしかしたら、彼を死へ追いやつたきっかけになつたのかも、とすら思えてきます。

この本は、手紙と日記の中に隠された男女の、複雑で深い愛を感じられる、感慨深い一冊だと思います。そしてCDはケニー・ランキンの一枚。「A SONG FOR YOU」という愛情がストレートに表現されているタイトル名で選ばれました。ジャズスタンダードのカバーアルバムですが、ジャズの枠に留まらない独創的な音世界を作り上げているのは、ブラジリアン音楽がベースにある彼ならではの、優しく心地よい歌声を存分に堪能できる名盤です。



「向田邦子の恋文」
向田和子
新潮文庫 362円(税込)



「A SONG FOR YOU」
ケニー・ランキン

●ブックス・キューブリック

「品揃えはお客様へのプレゼンテーション」をモットーに、オーナーの大井実さんが選んだ本のみを販売。話題の一冊はもちろん、時代を超えて愛されるような、普遍的な作品を中心に揃える姿勢が、本好きからも一目置かれているショップです。福岡市中央区赤坂2-1-12 ネオグランデ赤坂1階 ☎092-711-1180 <http://www.bookskubrick.jp>

